

駐車場の空き状況を表示して、 誘導のセルフサービス化を実現！

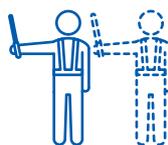


期待できる導入効果



お客様の利便性向上

リアルタイムの満空表示でスムーズな入店をサポート。お客様に余計なストレスを与えません。



交通誘導員の削減

センサーによる24時間365日の在車検知で、空き車室を案内する交通誘導員を削減。



渋滞発生のクレーム低減

入庫・出庫待ちの車両渋滞による行政・警察・近隣住民からのクレーム発生の低減。



機器メンテナンスの負担軽減

機器メンテナンスは、約5年に1回の電池交換で済むため、余計な負担はありません。

動作説明



車両が進入



磁界の変化で在車を検知

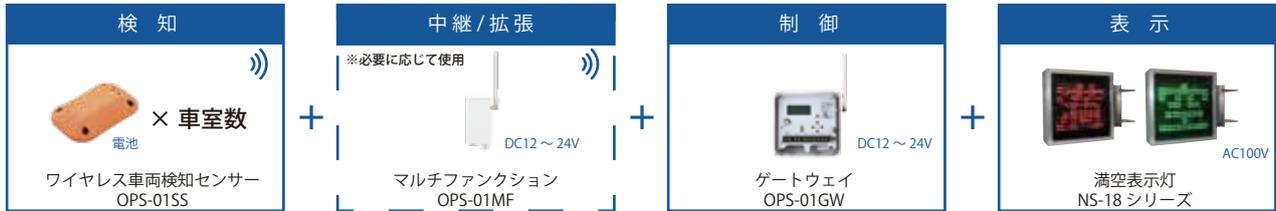


センサーから在車信号を送信



設定台数に達したら満空表示灯を「満」に切り替え

システム系統図



機器特長



ワイヤレス車両検知センサー

OPS-01SS

用途 車両検知

- あらゆる地面に設置可能 (アスファルト、コンクリート、砂利)
- 専用リチウム電池駆動 (交換可)
- 検知信号は無線送信
- 普通乗用車が乗り上げても壊れない構造



ゲートウェイ (制御器)

OPS-01GW

用途 信号受信/設定/満出力

- 外部接続のインターフェースは3種類 (リレー接点、USB、RS-485)
- 液晶モニターで設定内容確認可能、動作表示灯付き
- センサー登録台数100台



マルチファンクションユニット

OPS-01MF

用途 信号中継/外部センサー入力/満出力

- 3つの機能を1台に集約 (同時使用不可)
- 屋外設置可能



満空表示灯 自立タイプ

NS-18J-OP

用途 表示

- 周囲の明るさに応じ、自動的に表示面の輝度を調整
- 見やすい両面表示

● ポール無しの壁面・角柱取付タイプもあります。型式: NS-18-OP

導入試算

■20 車室の駐車場を満空管理する場合

導入前

 @1.5万円 @1.5万円

誘導員コスト = 約 288 万円

± 日 × 4 週 × 12 ヶ月 = 96 日



導入後

 @1.5万円 削減

誘導員コスト = 約 144 万円

± 日 × 4 週 × 12 ヶ月 = 96 日

約2年半で
導入コストを
回収

導入したお客様の声 (スーパーアルプス はざま店様)

営業をしながら機器の設置が完了し、課題である1F平面駐車場の在庫状況を表示することができました。お客様の利便性は損なうことなく、交通誘導員の人数を減らすことで、人件費の削減も達成できて良かったです。

詳しくはこちらから

